

登録コード	E7168400	開講年度	2026				
授業科目	卒業研究				担当教員	三和 秀平	
英文授業名	Graduation Study				副担当		
単位数	5	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室	教育研究室		授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 6 E カリ, 2 5 E カリ, 2 4 E カリ, 2 3 E カリ, 2 2 E カリ, 2 1 E カリ, 2 0 E カリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観						
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能						
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	卒業論文の研究を指導する。						
(5)授業計画	第 1 回：オリエンテーション 第 2 回：研究テーマの設定 第 3 回：先行研究の探索 第 4 回：先行研究のレビュー 第 5 回：研究計画の設定 第 6 回：研究計画の作成 第 7 回：研究計画の修正 第 8 回：研究実施においての注意 第 9 回：研究の実施 第10回：データの分析 第11回：結果の解釈 第12回：論文執筆 第13回：論文修正 第14回：卒業研究のまとめ 進度に応じて適宜指導を行う。 学期最終回の授業で「授業アンケート」を実施する 教育実習等で欠席をした場合は別途課題を出す						
(6)成績評価の方法	研究への取り組み方や成果、卒業論文の内容を総合的に評価する。 卒業論文は特に以下の観点から評価を行う。 ・研究テーマの妥当性 ・問題の設定や先行研究のレビュー ・研究デザインや分析の妥当性 ・結果の解釈や考察の豊かさ ・論文の形式 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	【卓越している】ゼミ内でのディスカッションにも積極的に参加し、卒業論文において上記の観点のいずれもかなり優れた水準にある。 【かなり上にある】ゼミ内でのディスカッションにも積極的に参加し、卒業論文において上記の観点が優れた水準にある。 【やや上にある】ゼミ内でのディスカッションにも積極的に参加し、卒業論文において上記の観点がやや優れた水準にある。 【その水準にある】ゼミ内でのディスカッションに参加し、卒業論文において上記の観点を満たしている。						
(8)事前事後学習の内容	研究に対する情報を収集する。 研究に対する自らのアイデアや実験・調査結果をまとめる。 授業内容について、振り返りを行う。 授業内容について、書籍やネットなどで復習し、理解を深める。 60時間以上の時間外学習が必要となります。						
(9)履修上の注意	ゼミの中でのディスカッションには積極的に参加すること。 他人から指示されなくても、自律的に課題に取り組むこと。 資料は他人が理解しやすくなるように、心がけて作成すること。						
(10)質問、相談への対応及び連絡先	相談は研究室で受け付けます。 相談の際はアポイントメントをとってください。						
【教科書】	指定なし。						
【参考文献】	研究テーマに応じて適宜紹介する。						